

学校教育目標	○知 : 目標に向かって努力する生徒				
	○徳体 : お互いを認め、命を大切にする生徒				
○公開 : 社会に貢献する生徒					
学校概要	創立 46 周年	学校長 加藤 慎治	副校長 飯塚 哲聡	2 学期制	一般学級 : 16 個別支援学級 : 3
	児童生徒数 : 588 人		主な関係校 : 中田小学校、東中田小学校		

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的、主体的に判断、行動する力</li> <li>・人間関係を形成する力</li> <li>・互いの良さを生かして協働する力</li> </ul>	中田中学校 中田小学校 東中田小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考え、判断する力を育てます</li> <li>・自分も他者も大切にすることを育てます</li> <li>・中田のまちの良さを愛する心を育てます</li> <li>・小中合同授業研究会を通して、指導の連続性を図る</li> <li>・既存の児童生徒交流の場を生かし、3校の交流を促進する</li> <li>・ブロック専任会を柱に、児童生徒指導についての定期的な情報共有を密に行う</li> </ul>

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒ひとり一人が生き生きと活動し、自分の居場所を感じられる学校づくりを進めます</li> <li>・自己理解、他者理解に努め、違いを認め合い、人と人とのつながりを大切にすることを育てます</li> <li>・小さな達成感の積み重ねを大切に、自己肯定感・自己有用感を育てます</li> <li>・しっかりと自分の考えを持ち、目標に向かって粘り強く行動する力を育てます</li> <li>・個に応じた指導を充実するとともに、考える授業の実践を目指します</li> <li>・教職員のチームとしての力を高めるとともに、家庭・地域および小学校・関係諸機関との連携を深めます</li> </ul>
--------	---

重点取組分野	具体的取組
<b>生きてはたらく知</b> 担当 教育課程委員会	①授業公開週間、小中一貫教育ブロックで授業公開し、より分かる授業を研究推進する。②数学科、英語科の少人数指導で基礎基本の定着、習熟度別学習も取り入れる。③授業評価を実施し、授業改善につなげる。④授業研究月間で授業を見合い意見交換し、授業力向上を図る。
<b>豊かな心</b> 担当 特活指導部	①朝のあいさつ運動を行い明るく安心できる学校にする。②朝会で生徒が校外行事や職場体験などの報告をし体験を共有する。③GWT活動を行いコミュニケーション力を高め、互いを認め合う関係をつくる。④卒業生を送る会を行い、全校で幸福感を共有し自己有用感を高める。
<b>特別支援教育</b> 担当 特別支援教育委員会	①個別の指導計画、教育支援計画を作成し、共通理解を図り、生徒理解に努める。②より多くの職員で情報共有を行い、生徒の現状を把握し、必要に応じて計画の見直しをする。③職員研修会の充実を図り、日々の支援に生かせるよう促す。
<b>地域連携</b> 担当 学年連絡会	①地域の方を職業講話の講師として招くことで、地域の教育力を学校の現場に生かしていく。②地域の事業所等で行う職場体験を通じて、実践的コミュニケーション等の社会性の向上を図る。③地域行事への生徒参加を促し、生徒が積極的に関われる環境を作っていく。
担当	
担当	
担当	
<b>いじめへの対応</b> 担当 いじめ防止委員会	①教育相談や月の振り返りを活用し、学校生活の様子を注視することにより、生徒一人ひとりの気持ちの変化や学校生活での不安を把握し、生徒の状況に応じた寄り添った指導や支援ができるようにする。②特性に合わせた適切な支援が行えるように研修を行い、支援体制を確立する。
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b> 担当 教務部	①月1回の学年会の中で研修の機会を持ち、学習指導や生徒指導の研究を深める。 ②企画会を通して各部署との連絡調整を行い、組織の活性化に努める。 ③持続的に機能する組織を目指すために情報の共有、引き継ぎの徹底を図る。